

3月14日(金) プレセッション WEB開催

第7回FLECフォーラムについて(共同代表挨拶・FLECフォーラムのご案内) 15:30~15:45

OD

柏女 霊峰(共同代表/淑徳大学総合福祉学部 特任教授)

「あらためて、こども家庭センターはなぜ必要か」 15:45~17:45

OD

基調講演/進行: 佐藤まゆみ(淑徳大学 総合福祉学部 准教授)

パネリスト: 牧戸 貞(三重県桑名市 子ども総合センター長)

橋本 信也(大阪府豊中市はぐくみセンター長)

若林 章都(福島県喜多方市保健福祉部社会福祉課地域包括ケア推進室
子ども家庭総合支援班主任技査(統括支援員))

島岡佐喜子(長野県下伊那郡阿智村 教育委員会こども家庭センター「あちっ子プラザ」センター長)

助言者: 中板 育美(武蔵野大学 看護学部 学部長 教授)

福井 充(こども家庭庁支援局虐待防止対策課 調整係長)

「パーマネンシーを保障する母子生活支援施設の実践と可能性」 18:00~20:00

OD

パネリスト: 那須 里絵(早稲田大学社会的養育研究所 次席研究員)

齋藤 弘美(全国母子生活支援施設協議会 副会長、社会福祉法人大洋社 常務理事)

薬師寺順子(大阪府中央子ども家庭センター所長)

コーディネーター: 上鹿渡和宏(早稲田大学人間科学学術院教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長)

3月15日(土) フォーラム 1日目 ハイブリッド開催(一部プログラムは、現地のみ)

オープニング 9:30~9:45 ハイブリッド(WEB & 井深ホール)

OD

代表挨拶: 相澤 仁(共同代表/山梨県立大学・大分大学 特任教授)

来賓挨拶: 吉住 啓作(こども家庭庁支援局長)

世耕 久美子(公益財団法人SBI子ども希望財団 理事長)

メインシンポジウム「パーマネンシーを踏まえた家庭養護の推進」 9:45~14:10

ハイブリッド(WEB & 井深ホール)

OD

(第1部) 基調講演(課題提起)「パーマネンシーをめざす子ども家庭支援」 9:45~10:25

畠山由佳子(神戸女子短期大学 幼児教育学科 教授)

(第2部) シンポジスト発表 10:25~12:00

シンポジスト: 松本 晋治(大分県福祉保健部こども・家庭支援課 副主幹)

古屋 康博(社会福祉法人清浄園 理事、児童養護施設 清浄園 施設長)

西尾 寿一(東京都福祉局子供・子育て支援部長)

長田 淳子(二葉乳児院副施設長、フォスタリングチーム統括責任者)

薬師寺 真(岡山県倉敷児童相談所長)

青木 法子(社会福祉法人 陽のあたる学舎 児童養護施設 立正青葉学園 学園長)

赤尾さく美(一般社団法人全国妊娠SOSネットワーク(全妊ネット)理事、一般社団法人ベアホープ理事)

助言者: 小松 秀夫(こども家庭庁支援局 家庭福祉課長)

コーディネーター: 藤井 康弘(代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)

(第3部) ディスカッション 13:00~14:10

講演録画&鼎談「故・村瀬嘉代子先生を偲んで~社会的養護における子どもの養育を考える~」

14:20~15:40 ハイブリッド(WEB & 井深ホール)

OD

講演録画 村瀬 嘉代子「社会的養護における心理職の役割」

〔2022年1月30日 第4回FLECフォーラム特別講演 早稲田大学大隈講堂・オンライン〕

鼎談: 花田 悦子(児童養護施設「報恩母の家」施設長)

北川 聡子(社会福祉法人妻の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長)

相澤 仁(共同代表/山梨県立大学・大分大学 特任教授)

基礎セッション 12:50~15:00 会議室2(早稲田大学国際会議場3階)

OD

基礎セッション①「子どもの意見を聴くとはどういうことか -特に乳幼児を中心に-」 12:50~13:50

相澤 仁(共同代表/山梨県立大学・大分大学 特任教授)

赤塚 睦子(新松戸七丁目の家 代表、養育里親)

北川 聡子(社会福祉法人妻の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長)

基礎セッション②「What's 児家セン!？」 14:00~15:00

堀 浄信(全国児童家庭支援センター協議会 事務局長、社会福祉法人 光明童園 理事長)

武田 麻里(全国児童家庭支援センター協議会 事務局長次長、和歌山児童家庭支援センターきずな センター長)

津田 克己(全国児童家庭支援センター協議会 研修部長、神戸真生塾子ども家庭支援センター スーパーバイザー)

分科会 15:50~18:20

OD

分科会1 「家庭支援事業なくしてサポートプランなし
～社会起業：家庭支援事業創出のすすめ～」

ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

パネリスト：李 炯植 (NPO法人Learning for All 代表理事、
一般社団法人社会的養育地域支援ネット
ワーク 共同代表)

岡田 妙子 (NPO法人 パディチーム 理事長)

松田 妙子 (NPO法人せたがや子育てネット
代表理事、NPO法人子育てひろば全国
連絡協議会 理事)

齋藤 弘美 (全国母子生活支援施設協議会 副会長、
社会福祉法人 大洋社 常務理事)

助言者： 安里賀奈子 (こども家庭庁成育局 成育環境課長)

コーディネーター：
橋本 達昌 (全国児童家庭支援センター協議会 会長、
一陽 統括所長)

分科会2 「子どもの出自を知る権利について考えよう！」

会議室1 (早稲田大学国際会議場3階)

パネリスト：姜 恩和 (目白大学人間学部人間福祉学科 教授)

磯谷 文明 (東京弁護士会、日本弁護士連合会 子どもの
権利委員会 委員)

徳永 祥子 (立命館大学/早稲田大学 研究員)

藤林 武史 (西日本こども研修センターあかし
センター長)

助言者： 柏女 霊峰 (淑徳大学 総合福祉学部 特任教授)

コーディネーター：
ロング朋子 (一般社団法人ベアホープ 代表理事)

分科会3 「乳幼児総合支援センター実現への道」

会議室2 (早稲田大学国際会議場3階)

基調講演：増沢 高 (子どもの虹情報研修センター副センター長、
日本子ども虐待防止学会 副理事長)

パネリスト：横川 哲 (麦の穂乳幼児ホームかがやき 施設長)

安西 恵子 (社会福祉法人栄光園
乳幼児総合支援センター栄光園 センター長)

緒方 輝美 (社会福祉法人慈愛会 清心乳児園
マネージャー)

助言者： 後藤 博規 (こども家庭庁支援局 家庭福祉課長補佐)

コーディネーター：
都留 和光 (二葉乳児院 施設長)

分科会4 「里親養育の質の向上を目指した里親リクルート」

会議室3 (早稲田大学国際会議場3階)

パネリスト：渡邊 守 (特定非営利活動法人法人 キーアセット
代表理事)

新井 淳子 (一般社団法人こどもみらい横浜会長、
横浜市フォスタリング機関さくらみらい
担当理事)

長縄 良樹 (社会福祉法人日本児童育成会 統括施設長)

岩朝しのぶ (認定NPO法人 日本こども支援協会
代表理事)

北川 聡子 (社会福祉法人妻の子会 理事長、
日本ファミリーホーム協議会 会長)

助言者： 藤井 康弘 (代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)

コーディネーター：
相澤 仁 (共同代表/山梨県立大学・大分大学 特任教授)

3月16日 (日) フォーラム2日目 ハイブリッド開催

特別シンポジウム「自立支援の新たな風～支援対象の拡大に向けて～」 9:30~12:30

ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

OD

基調講演： 恒松 大輔 (全国自立援助ホーム協議会 事務局長、自立援助ホームあすなる荘 ホーム長)

シンポジスト： 村田早耶香 (認定NPO法人かものはしプロジェクト 共同創業者)

林 恵子 (認定NPO法人ブリッジフォースマイル 理事長)

荒井 佑介 (NPO法人サンカクシャ 代表理事)

川村涼太郎 (特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット 職員)

小田川華子 (公益社団法人ユニバーサル志縁センター 事務局長)

中島かおり (認定NPO法人ピッコラレー 代表理事)

源河真規子 (こども家庭庁長官官房 審議官 (支援局担当))

助言者： 源河真規子 (こども家庭庁長官官房 審議官 (支援局担当))

コーディネーター： 村木 厚子 (全国社会福祉協議会 会長)

クロージングシンポジウム「インクルーシブ保育はどこへ行くのか？」 13:15~16:15

ハイブリッド (WEB & 井深ホール) ※『子どもの保育におけるインクルージョン推進に向けた調査研究 研究会』共同セッション
助成：公益財団法人 日本財団

OD

(第1部)

基調講演： 栗原 正明 (こども家庭庁成育局 保育政策課長)

課題提起： 北川 聡子 (社会福祉法人妻の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長)

調査研究/
海外視察報告： 光真坊浩史 (子どもの保育におけるインクルージョン推進に向けた調査研究 事務局長)

(第2部) シンポジスト発表

シンポジスト： 古渡 一秀 (学校法人まゆみ学園 理事長)

米山 明 (全国心身障害児福祉財団 全国療育相談センター センター長)

高辻 千恵 (大妻女子大学家政学部児童学科 准教授)

松井 剛太 (香川大学 教育学部 准教授)

コーディネーター： 柏女 霊峰 (淑徳大学 総合福祉学部 特任教授)

(第3部) ディスカッション



閉会の挨拶 16:15~16:20 ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

OD

柏女 霊峰 (共同代表/淑徳大学総合福祉学部 特任教授)

: 無料 : 有料 OD : 後日録画を配信予定

「怪物」「万引き家族」の是枝裕和監督による2004年の作品。母親に置き去りにされた4人の兄妹が子どもたちだけで生活する姿を、1988年に実際に起きた事件をモチーフに描いたヒューマンドラマ。

『誰も知らない』

都内のアパートで大好きな母親と暮らす、それぞれ父親の異なる4人の兄妹。12歳の長男以外の兄弟の存在は大家にすら知らせておらず、学校にも通ったことがない。やがて新しい恋人ができた母親は、わずかな現金と短いメモだけを残し、長男に兄弟の世話を託していなくなってしまう。この日から、誰にも知られることのない、子どもたちだけの生活が始まるが……。

オーディションで抜てきされた柳楽優弥が長男役を演じ、2004年・第57回カンヌ国際映画祭にて史上最年少かつ日本人初となる最優秀男優賞を受賞。YOUが母親役を独特の存在感で演じ、加瀬亮、寺島進、遠藤憲一、平泉成が共演。

2004年製作／141分／日本
配給：「誰も知らない」製作委員会
劇場公開日：2004年8月7日



監督・脚本・編集・プロデューサー：是枝裕和／ゼネラルプロデューサー：重延浩、川城和実／出演：柳楽優弥、北浦愛、木村飛影、清水萌々子、他 ©「誰も知らない」製作委員会

『REAL VOICE』



本作品では虐待された経験者の人生を追いかけます。虐待された経験のある全国の若者達の声を集めたドキュメンタリー映画が「REALVOICE」です。監督も児童養護施設出身。

日本各地の社会的養護を経験した子達や保護されることはなかった子達の心の叫びも収録します。

若者たちの「REALVOICE」を発信することを目的としたドキュメンタリー映画です。

2023年製作／87分40秒／日本

企画・監督：山本昌子／監督補・撮影補・編集：西坂來人／音楽：加藤登紀子、一青窈／出演：阿部紫桜、山本あや、他／シンボルデザイン：nai／制作：ACHAプロジェクト

『トークセッション』

山本 昌子 (『REALVOICE』監督、ACHAプロジェクト代表)
佐藤 剛 (西日本こども研修センターあかし 研修事業課長)
藤井 康弘 (代表幹事／元厚生労働省障害保健福祉部長)

司会：
宮内 珠希 (二葉乳児院 二葉・子どもと里親サポートステーション主任)